

# 皆様に「いきいき」をお届けする 緑字企業であり続けるために

## 社会や地球にやさしい「<sup>りよくじ</sup>緑字企業」へ

当社が初めて「緑字決算報告書」を発行した1998年、環境配慮型商品としてリニューアルした宝焼酎「エコペット」の紹介とともに、“「緑字企業」をめざします。”と宣言する新聞広告を出しました。環境広告というもの自体が少なかった当時、将来の環境問題を見据えたこの広告は、斬新なものであったと自負しています。しかし、21世紀も5年目に入った今、当社を目指す企業ビジョン、また皆様に期待される当社の姿に到達するには、環境活動以外にも多くの課題があることがわかってきました。この報告書においても、環境活動以外の社会的活動についてこれまで以上に詳しくお伝えするべく、内容を一新し、名称も「緑字企業報告書」に変更して発行することにいたしました。

これまで、宝酒造が目指してきた「緑字企業」とは、「環境にやさしい企業」でした。これからの「緑字企業」とは、「環境だけでなく、お客様、お取引先様など、すべての関係者にとってやさしい企業」であり、当社の企業理念や行動規準の言葉を使えば、“皆様に「いきいき」をお届けする企業”ということになります。皆様に「いきいき」をお届けするために、当社がこれまで実践してきたことをこの報告書の中でお伝えしたいと思います。

## 社会のルールを守り、 安全でおいしい商品をお届けする

まず、あらゆる企業活動の大前提として、法律や社会のルールを守り、信頼される企業でなければなりません。近年、企業の不祥事やその隠蔽<sup>いんぺい</sup>が報道を通じて大きく取り上げられ、長年つちかってきた信用や信頼を失うという事態が数多く見られるようになりました。当社は、「法・社会倫理を守る」ということをすべての行動の基本としてTaKaRaグループ行動規準に掲げ、社員全員に教育を行うことで徹底に努めています。

次に、酒類・飲料メーカーとして大切なことは、「お客様の多様なニーズに対応し、安全でおいしい商品をお届けする」ということです。当社は2000年までにすべての工場<sup>工場</sup>で品質に関する国際規格「ISO9001」の認証取得を完了

宝酒造株式会社  
取締役社長

大宮久



し、日々生産現場において商品の品質管理に取り組んでいます。また、お客様の健康志向や環境配慮型商品の購買ニーズにお応えするため、“お客様の生活の質を高める”という視点に立って商品開発を行っています。

さらに、未成年者飲酒、健康障害、飲酒運転などについても重要な課題と考え、1980年代から広告やパッケージ表示を通して、適正飲酒を呼びかける「Say No運動」を展開して参りました。現在も啓発冊子を配布するほか、同内容をホームページ上でも公開しています。また、酒類商品のパッケージには、法定表示だけでなく、「妊産婦の飲酒に関する注意表示」を実施する他、2004年からスタートした社会・環境教育プログラム「TaKaRaお米とお酒の学校」の中でも、参加者の家族を対象に適正飲酒の重要性を呼びかけています。

## 皆様の「いきいき」のために 地球の「いきいき」を守る

生産活動を行う当社にとって、環境への取り組みは不可欠なものです。また、当社の商品は缶やびん、ペットボトルなどの容器に入っており、飲み終えた後容器がごみになるという問題への対応は、極めて重要だと考えます。当社は、容器を利用する事業者として、リサイクル費用の負担とい

う責務を果たすとともに、パートナーである関連団体などと協力し、容器リサイクルの推進に取り組んでいます。また、容器の軽量化やリサイクル性を追求した環境配慮型商品を開発、販売することも、当社の重大な責務と考えています。ただ、この問題の解決には、お客様、お取引先様など関係者の皆様のご協力が欠かせません。環境啓発絵本の配布や、ホームページでの情報公開を通して、今後もお協力を呼びかけて参ります。

また、京都議定書の発効により温室効果ガスの削減が急務となりました。当社は、2002年に京都議定書の早期発効を求める国際的企業グループ「<sup>イミッション</sup>e-mission55」に参加署名するなど、その重要性を早くから訴えて参りました。今年2月の発効を受け、京都に本社を置く企業として今後も率先してその責任を果たして参ります。

当社の環境活動の統合指標である「<sup>エコ</sup>緑字決算(ECO)」は、これまでの環境活動項目の他に、今年から社会的活動項目を対象に加え、当社が目指す「緑字企業」の指標として新たに再スタートいたします。また、この緑字決算対象項目やISO14001の環境目標を、第6次中期経営計画(2005-2007年度)と連動させ、宝酒造グループ全体が1つの目標に向かって活動を推進できる体制を整えました。

宝酒造はこれからも皆様に支持され、必要とされる企業であり続けるために、様々な方々と協力し、“皆様に「いきいき」をお届けする緑字企業”を目指して参ります。